

# 2017年度 事業報告書

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク

一般社団法人交通環境整備ネットワークの9期目となった2017年度（平成29年度）においては、地域鉄道フォーラム2017及び初めてとなる鉄道写真詩コンテストを開催いたしました。

また、地域と鉄道の一層の結びつきが必要との認識のもと、交通環境の調査研究を進めると共に、各種催し物への後援、協力等を行ってきました。

詳細については以下のとおりです。

## 1. 交通環境の調査研究

鉄道、バス等交通環境の現状に関する諸情報を収集するとともに、調査研究等を2017年11月発行の会報「地域交通を考える」第9号において公表しました。

「地域交通を考える」第9号の内容

【巻頭言】四国の鉄道と鉄道特性

泉 雅文

【バス】平成23・24年の国際興業株式会社「飯能営業所」の存廃問題の経緯について

後藤崇輔・白瀬雄一

バス停標識表示ガイドライン Ver1（私案）～見やすく分かりやすいバス停をめざして～

入江 聡

【地域鉄道】

私鉄・第三セクターにおけるビール列車の運行形態について 塩島 翔

三江線全駅訪問自転車ツーリング～乗って、巡って、撮って、のんびり旅～

高橋敏昭

【観光と交通】青梅市の観光と交通

早川伸二

【海外の鉄道】台湾鉄道事情

唐崎好彦

エストニア・ラトヴィアの交通事情

平田一彦

シベリア横断「ロシア号」の旅

入江一也

【鉄道営業】大正から昭和・終戦に至る旅客鉄道運賃・料金の変遷 原 潔

【連載：鉄道法律相談】鉄道の音と商標

小島好己

【講演録】地域鉄道フォーラム2017「写真と詩で伝える鉄道の魅力」講演録

【作品集】 鉄道写真詩コンテスト2017入賞作品集

## 2. 交通環境の整備及びその活動に対する支援協力

### (1) 主催活動

#### ① 地域鉄道フォーラム2017（国土交通省鉄道局後援）

「写真と詩で伝える鉄道の魅力」を以下のとおり開催しました。

期 日：平成29年6月10日（土）13時00分～15時15分

場 所：東武博物館ホール

参加人員：138名

プログラム

1. 来賓あいさつ 国土交通省鉄道局鉄道事業課長 大野 達氏
2. 基調講演 「写真で伝える鉄道の魅力」 鉄道写真家 米屋こうじ氏
3. 特別講演 「SL復活運転、日光・鬼怒川に新たな魅力を」  
東武鉄道株式会社 SL事業推進プロジェクト課長 守都正侯氏
4. トークセッション「地域の鉄道、写真と詩による表現の可能性」  
コーディネーター／鉄道写真家 米屋こうじ氏  
鉄道フォトライター 矢野直美氏  
鉄道アーティスト 小倉沙耶氏  
詩人・社会学者 水無田気流氏

## ②鉄道写真詩コンテスト2017（国土交通省鉄道局後援）

1. 作品の応募受付期間：平成29年7月1日～平成29年9月30日
2. 応募総数 234 作品
3. 審査／審査結果発表  
国土交通省鉄道局長、米屋こうじ（鉄道写真家）、水無田気流（詩人・社会学者）、一般社団法人交通環境整備ネットワーク代表理事により平成29年10月3日審査会を開催  
審査結果発表 平成29年10月31日 国土交通省プレス発表及びホームページ
4. 作品展の開催  
東武博物館（東京都） 平成29年11月1日～平成29年11月30日  
鉄道博物館（さいたま市） 平成29年11月8日～平成29年12月4日
5. 米屋こうじ&水無田気流トークステージの開催 於「東武博物館」平成29年11月23日
6. 作品集ほか  
作品集（A4二つ折り）1,500部 印刷晒布（東武博物館・鉄道博物館ほか）  
月刊「鉄道ジャーナル」2018年1月号（2017年11月20日発行）で受賞作品を掲載  
作品を使った2018年カレンダーをホームページ上で公開 平成29年12月12日

## （2）後援・協力、参加等の活動

### ①後援・協力

1. 東北福祉大学鉄道交流ステーション主催第30回企画展「東北・北海道を走ったブルートレイン」後援  
平成29年4月4日～平成29年7月5日
2. 東北福祉大学鉄道交流ステーション主催第31回企画展「鉄道のオノマトペー言葉になった列車の音」後援  
平成29年8月1日～平成29年11月4日
3. ローカル鉄道地域づくり大学主催「ローカル鉄道・地域づくり大学サマースクール2017」後援  
平成29年8月26日～平成29年8月27日
4. 全国高等学校鉄道模型コンテスト後援 平成29年8月5日～平成29年8月6日
5. 東北福祉大学鉄道交流ステーション主催第32回企画展「全線開通100周年記念 陸羽東線展」後援  
平成29年12月5日～平成30年3月3日

### ②参加等

1. 運輸総合研究所主催「研究報告会2017年春」（第41回） 平成29年5月23日
2. 運輸総合研究所主催「運輸政策セミナー」（第53回） 平成29年7月19日
3. 運輸総合研究所主催「運輸政策セミナー」（第54回） 平成29年9月20日
4. 運輸総合研究所主催「研究報告会2017年春秋」（第42回） 平成29年11月30日
5. 東京大学公共政策大学院ITPU(国際交通政策研究ユニット)主催セミナー「ネットワークのリ・デザインで新たな日本を創造する」平成30年3月1日
6. 国土交通省関東運輸局・運輸総合研究所主催「草津観光プロモーション&セミナー」  
平成30年3月19日 ほか

## 3. 安全対策・支援事業

以下の支援事業を実施しました。

- (1) パンフレット「鉄道は地域の架け橋」をリニューアル、地域鉄道支援の広報活動を行いました。
- (2) 平成30年2月28日鉄道技術安全懇話会をJR東海総合研修センターにおいて開催しました。

## 4. 交通環境にかかる提言、出版並びに情報発信

- (1) インターネットによる情報発信

### ①ホームページ

インターネットサイト <http://ecotran.or.jp/>より情報発信を行いました。

### ②メールによる鉄道関係情報等の配信

鉄道等の地域交通関係諸情報を収集するとともに会員あてメールで配信を行いました。

(2) 会報「地域交通を考える」の発行

交通環境の調査研究論文及び諸情報をまとめた会報「地域鉄道を考える」第9号を平成29年11月に発行しました。一般頒布はネットからの受付と共に、従前からの東京神田神保町「書泉グランデ」での販売に加え、新たに国土交通省地下一階「島田書店」での委託販売を行いました。

(3) 鉄道ジャーナル誌に法人活動等掲載

当法人並びに会員の活動等を紹介する「ecotran 通信」を毎月鉄道ジャーナル誌に掲載しました。

## 5. 法人のうごき

(1) 定時社員総会

日時 平成29年6月10日(土) 11時～11時40分

場所 東武博物館ホール

出席者及び委任状及び賛成議決個数79個(総社員数136)

報告・承認事項

1. 2016年度事業報告の件
2. 2016年度決算報告の件
3. 2017年度事業計画の件
4. 2017年度収支予算書の件

それぞれの内容を説明し、2016年度事業報告及び2016年度決算報告については、監事を代表して入江監事から正しく事実と認める旨の監査報告がなされました。

会場に一括承認を願ったところ、満場一致で承認がなされました。

決議事項

決議事項

第1号議案 理事選任の件

任期満了の理事候補者原潔ほか7名の選任について会場に諮ったところ満場一致で選任決議がなされました。

第2号議案 監事選任の件

任期満了の監事候補者小島好己の選任について会場に諮ったところ満場一致で選任決議がなされました。

(2) 理事会

①平成29年6月10日(土) 東武博物館

代表理事及び業務執行理事の選定

②平成29年7月19日(水) 港区生涯学習センターばるーん

鉄道写真詩コンテストの開催、地域鉄道フォーラム2018の開催について

③平成29年10月3日(火) 港区生涯学習センターばるーん

鉄道写真詩コンテストの応募状況、会報の作成について、地域鉄道フォーラム2018の開催案について

④平成30年1月19日(金) 港区生涯学習センターばるーん

鉄道写真詩コンテストの結果報告、平成29年度決算見込み

(3) 会員数

平成30年3月31日現在

会員数 145名

(うち、法人会員2名)

# 2017年度 決算報告書

第9期：2017年4月1日～ 2018年3月31日

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク

収 支 計 算 書  
第9期： 2017年4月1日～ 2018年3月31日

単位：円

科 目	予算額 a	決 算 額				差異 a-b	備 考
		一般会計	収益事業	内部取引消去	合計b		
1. 事業活動収支							
(1) 事業活動収入							
① 受取入会金	10,000	8,000			8,000	2,000	
② 受取年会費	320,000	370,000			370,000	△ 50,000	
③ 事業収益	300,000		6,000		6,000	294,000	
④ 受取寄付金	50,000	150,000			150,000	△ 100,000	
⑤ 雑収入等	60,000	3,739	2		3,741	56,259	
⑥ 他会計からの繰入額	100,000	0	0		0	100,000	
事業活動収入計	840,000	531,739	6,002	0	537,741	302,259	
(2) 事業活動支出							
① 事業費支出	450,000	575,636	8,060	0	583,696	△ 133,696	
② 管理費支出	330,000	241,196	70,000	0	311,196	18,804	
③ 他会計への繰出額	100,000	0	0		0	100,000	
事業活動支出計	880,000	816,832	78,060	0	894,892	△ 14,892	
事業活動収支差額	△ 40,000	△ 285,093	△ 72,058	0	△ 357,151	317,151	
2. 投資活動収支							
(1) 投資活動収入	0	0	0	0	0	0	
(2) 投資活動支出	0	0	0	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	
3. 財務活動収支							
(1) 財務活動収入	0	0	0	0	0	0	
(2) 財務活動支出	0	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	
4. 予備費支出	10,000	0	0	0	0	10,000	
当期収支差額	△ 50,000	△ 285,093	△ 72,058		△ 357,151	307,151	
前期繰越収支差額	1,061,699	792,054	269,645		1,061,699	0	
次期繰越収支差額	1,011,699	506,961	197,587		704,548	307,151	

消費税等の会計処理は、税込方式による。

## 事業活動支出の内訳

単位:円

科 目	予算額 a	決 算 額				差異 a-b	備 考
		一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計b		
1. 事業費							
(1)地域鉄道フォーラム等の開催	70,000	60,874			60,874	9,126	ポスター等
(2)鉄道写真詩コンテストの開催	180,000	402,202			402,202	△ 222,202	
(2)会報の作成	100,000	112,560			112,560	△ 12,560	
(3)地域鉄道支援	100,000		8,060		8,060	91,940	
事業費計	450,000	575,636	8,060		583,696	△ 133,696	
2. 管理費							
(1)旅費交通費	10,000	2,250			2,250	7,750	
(2)通信費	15,000	70,291			70,291	△ 55,291	郵便、宅配便
(3)諸会費	5,000	2,700			2,700	2,300	
(4)会議費	10,000	9,430			9,430	570	理事会等
(5)印刷製本費	5,000	7,585			7,585	△ 2,585	
(6)賃借料	90,000	78,834			78,834	11,166	事務所・電話借料
(7)事務用消耗品費	30,000	14,282			14,282	15,718	
(8)新聞図書費	5,000	1,970			1,970	3,030	
(9)委託費	15,000	800			800	14,200	
(10)租税公課	140,000	40,480	70,000		110,480	29,520	法人税等
(11)雑費	5,000	12,574			12,574	△ 7,574	振込手数料等
管理費計	330,000	241,196	70,000		311,196	18,804	
3. 他会計への繰出額	100,000				0	100,000	
事業活動費計	880,000	816,832	78,060		894,892	△ 14,892	

## 収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲 資金の範囲は、現金預金額の範囲内
2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

単位:円

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	1,192,799	816,548
未収入金	0	0
前払費用	0	0
立替金	0	0
資産 a	1,192,799	816,548
短期借入金	0	0
未払費用	0	0
未払金	82,100	70,000
預り金	0	0
前受金	49,000	42,000
負債 b	131,100	112,000
繰越収支差額 a-b	1,061,699	704,548

## 貸借対照表

2018年3月31日現在

単位:円

科目	当年度				前年度 b	増減 a-b	備考
	一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計 a			
1. 資産の部							
(1) 流動資産							
現金預金	548,961	267,587		816,548	1,192,799	△ 376,251	
未収入金				0	0	0	
前払費用				0	0	0	
立替金				0	0	0	
流動資産合計	548,961	267,587		816,548	1,192,799	△ 376,251	
(2) 固定資産							
什器備品	0	0		0	0	0	
固定資産合計	0	0		0	0	0	
資産合計	548,961	267,587		816,548	1,192,799	△ 376,251	
2. 負債の部							
(1) 流動負債							
短期借入金	0	0		0	0	0	
未払費用				0	0	0	
未払金		70,000		70,000	82,100	△ 12,100	法人税等
預り金				0	0	0	
前受金	42,000	0		42,000	49,000	△ 7,000	会費前受け
負債合計	42,000	70,000		112,000	131,100	△ 19,100	
3. 正味財産の部							
基金	700,000	0		700,000	700,000	0	
一般正味財産	△ 193,039	197,587		4,548	361,699	△ 357,151	
正味財産合計	506,961	197,587		704,548	1,061,699	△ 357,151	
負債及び正味財産合計	548,961	267,587		816,548	1,192,799	△ 376,251	

## 正味財産増減計算書

第9期: 2017年4月1日～ 2018年3月31日

単位:円

科目	当年度				前年度 b	増減 a-b	備考
	一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計 a			
I 基金増減の部							
基金期首残高	700,000			700,000	700,000	0	
基金期末残高	700,000			700,000	700,000	0	
II 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取年会金	8,000	0		8,000	8,000	0	
受取年会費	370,000	0		370,000	344,000	26,000	
事業収益	0	6,000		6,000	151,500	△ 145,500	
受取寄付金	150,000	0		150,000	0	150,000	
雑収入等	3,739	2		3,741	69,089	△ 65,348	
他会計からの繰入額	0	0		0	60,000	△ 60,000	
経常収益合計	531,739	6,002		537,741	632,589	△ 94,848	
(2) 経常費用							
事業費	575,636	8,060		583,696	235,886	347,810	
管理費	241,196	70,000		311,196	373,073	△ 61,877	
他会計への繰出額	0	0		0	60,000	△ 60,000	
経常費用計	816,832	78,060		894,892	668,959	225,933	
当期経常増減額	△ 285,093	△ 72,058		△ 357,151	△ 36,370	△ 320,781	
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0		0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0		0	0	0	
当期経常外増減額	0	0		0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 285,093	△ 72,058		△ 357,151	△ 36,370	△ 320,781	
一般正味財産期首残高	92,054	269,645		361,699	398,069	△ 36,370	
一般正味財産期末残高	△ 193,039	197,587		4,548	361,699	△ 357,151	
正味財産合計	506,961	197,587		704,548	1,061,699	△ 357,151	

財務諸表に対する注記

## 重要な会計指針

- 「公益法人会計基準」(平成20年4月11日・改正平成21年10月16日付け内閣府公益認定等委員会)に準拠しています。
- 消費税等の会計処理は、税込方式によっています。



2018年 4 月 13 日

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク  
代表理事 原 潔 様

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク

監 事 小島好己 ⑩

監 事 入江 聡 ⑩

監 査 報 告 書  
第9期：2017年4月1日～ 2018年3月31日

私は、2017年4月1日から2018年3月31日までの第9期会計年度における会計及び業務の監査を行い、その結果を次のとおり報告する。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査は、帳簿並びに関係書類の整合閲覧により、決算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査は、理事会及びその他の会議に出席し、必要と思われる事項について理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等により業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 財務諸表及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況及び財務状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は、事実と認める。

以上